



編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
 大字金木字朝日山323
 電話 532111 (代表) 内線40



商業活性化をめざして 金木商店会(仮称)を設立

新しい時代に即応した魅力ある商店と商店街づくりのため、金木商店会(仮称)の設立総会が十二月三日商工会館を会場におこなわれました。

これは、町商工会商業部会が提唱し、設立準備委員と商工会が数回に亘り協議をおこなった結果、一致団結し英知を結集して一層の商業活性化をめざそうと五十六名の商店経営者が会員になり、このたびの設立総会の運びとなったものです。

総会では、約三十名の会員が出席し、会長に白川昭磨氏が選任されるなど各議案が次々と承認されました。

なお、事業計画は次のとおりです。

- 昭和六十三年度事業計画
- 一、「どかまけの日」協賛
- 二、さくらまつり協賛イベント実施
- 三、夏まつり協賛イベント実施
- 四、年末年始イベント実施
- 五、従業員教育講習会
- 六、スタンプの推進
- 七、その他本会に必要な諸事業

子ども会の育成と 町内の親睦に 昭和町子ども会大運動会

うと、毎年、昭和町子ども会育成会（角田瑞明会長）が主催しておこなっているものです。

この日は、風船割り・ムカデ競争・パン食競争などの各種目がおこなわれ、せいっぱい走るなかにも笑いを誘う姿も見られるなど終始なごやかに進行し、昼

十月十一日秋空の下、昭和町子ども会大運動会が同町内の子どもたちの広場で約百五十人が参加して開催されました。



にはお母さん方の手作りのブタ汁に舌鼓を打ち、より一層親睦を深めました。

この地区は以前より町内活動が活発で、来年、地区内にコミュニティセンターが建設される計画があり、これからも同育成会の活動に期待が寄せられます。

町内の2団体・1名を表彰

県子ども会育成連合会

第二十一回青森県子ども会指導者・育成者研究大会がこのたび野辺地町のまかど温泉で開催され、席上に

おいて野ばら子ども会（喜良市・今幸樹代表）、山道子ども会育成会（金木・斉藤忠志代表）及び喜良市下

町の今ヒロ子さんが長年の活動と功績が認められ、表彰されました。

薬草を収穫

―転作田―

十一月十三日、更生部落の葛西倉光さんの転作田で薬草の「大深当帰」が収穫されました。

この事業は、金木町薬草栽培生産組合（山中正津組合長）が試験的に進めているもので、五月中旬、十アールの転作田に植えられた苗は順調に育ち、このたび収穫期をむかえました。

金木町内では、畑に栽培しているのは四か所ぐらいありますが、転作田栽培は同組合が初めてです。この日収穫された大深当

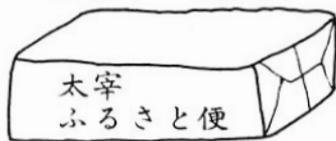
帰は、約三百キロで乾燥後に秋田県の業者へ出荷される予定になっています。

頭痛・めまい・月経不順に効果があると言われるこの薬草は、大きな需要が見込まれているため、同組合では栽培面積を拡大し、転作事業の一環として目処が立つよう、これからも栽培



に力を入れていきたいと抱負を述べていました。

「太宰ふるさと便」 全国へ発送



十一月二十四日、役場三階大会議室において、太宰ふるさと会（福山初枝会長）では「太宰ふるさと便」の荷造りをおこないました。

同会員をはじめとする十五名の手により、ふじのリング・つけもの・つがるせんべい・笹もちなど約十二点が、いねいに箱詰めされた数、百個、ふるさとの香りをのせて、全国各地へ発送されました。

第二回町民俳句大会入選句

十一月十八日／中央公民館 表彰式

(一般の部)

ローカル線遮断機日を指したまま
夜の秋車の点滅みぎひだり
新薬の匂ひを妻と積みにつけり
秋茄子の小さき重さを採りにけり
汽車通るたび舞い上る稲雀
薪を割る音のこだまに秋の風
蠅打って腰落ちついて母の午後
子の藁が菊に埋れて母を呼ぶ
笛の子にドレミの穴もうそ寒し
落葉を踏みながら時季知る仙の径
段段に芒なびかせ開拓地
蟻の道つづく真昼の日の強し
秋晴れや入歯はずして磨きおり
脈取られるる秋空の遠きかな
野仏の頭を染めて赤とんぼ
朝霧やナースセンター灯も淡し
砲丸投げの少年ひとり夕郭公
雨音の合間をつづる虫の声

山中よしえ 嘉 山中よしえ
山中よしえ 嘉 山中よしえ
原田 季岳 中 柏 木 瀬
原田 季岳 中 柏 木 瀬
山田百合子 昭 和 町 瀬
山田百合子 昭 和 町 瀬
沢田 一耕 嘉 瀬
沢田 一耕 嘉 瀬
須崎まさとし 嘉 瀬
須崎まさとし 嘉 瀬
阿部 巽風 芦 野 町 瀬
阿部 巽風 芦 野 町 瀬
齊藤 節村 嘉 瀬
齊藤 節村 嘉 瀬
前田せい一 金 木 町 瀬
前田せい一 金 木 町 瀬
畑中 力郎 山 道 町 瀬
畑中 力郎 山 道 町 瀬
齊藤よしを 嘉 瀬

樽ひとつ水あふれいて枯葉降る
(学生の部)
コンバインタやみついて父帰る
ひまわりは太陽みたいだまぶしいな
リングの実子どもの顔だ赤いほっぺ
せみしぐれそれに劣ぬはやしの音
行く足が止まる星夜の虫の声
かごの中だけ見えてるじゅうしまつ
赤トンボ寒いか壁にへばりつく
くものすの朝つゆゆらすコンバイン
朝早く父はたはこの葉を選ぶ
すすきのほ風にゆられてフォークダンス
月光がすず虫の音をもりあげる
赤トンボ夕日をよぎる親子づれ
ぶどうの実ぶちつと割れて秋の音
虫の声夜空に響く演奏会
赤とんぼ夕やけ雲と消えていく

長尾 かし 神明町
津島 和孝 金木中三
秋元真由美 川倉小六
秋元真由美 川倉小六
白川 千尋 金木中一
白川 千尋 金木中一
秋元 文子 金木中三
古川 大晴 喜良市小五
木田妃都美 喜良市小五
三瀧 正規 川倉小六
中谷 理佳 川倉小六
今 健 喜良市小五
中谷 誠貴 川倉小六
荒岡 暁子 金木中三
白川こず枝 金木中三
脇神 忍 喜良市小五



歳末たすけあい運動
(12月1日～31日)



▲野ばら子ども会



▲山道子ども会育成会



▲今ヒロ子さん

つきたての餅をプレゼント

金木幼稚園・第四保育所

勤労感謝の日を前に、十一月二十日金木幼稚園児四十八人が役場、消防及び警察の各庁署を訪れ、また翌二十一日には第四保育所の児童六十一人が役場を訪れて、元氣よく「毎日のお仕事ご苦労さまです」とつきたての餅を贈りました。突然のかわいい訪問者達に町長も笑顔をつやすることなく応対。このあと、庁舎内などを伸び上がるようにして見学していました。



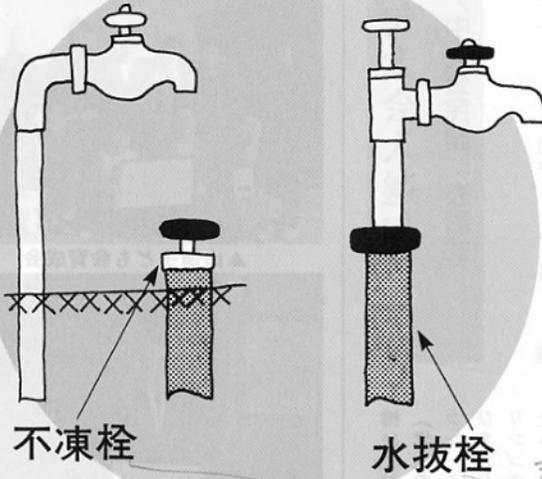
▲町長室を訪れる園児



▲「お仕事ごころうさまです」と児童

水道管の凍結に 気をつけましょう!

これからは、ますます寒くなり、夜間にはその厳しさが増します。
水道は夜間、水を落とさないで凍結しますから、おやすみ前には必ず次の要領で不凍栓や水抜栓を全閉にし水道管の凍結防止につとめましょう。



▼水を落とすとき
じゃ口を全開にし、水を出したままの状態ですぐやかにハンドルを右へいっぱい回してください。そうすると出ている水は止まり、管内の水はかすかな音をたてながら落ちていきます。
▼水を使うとき
じゃ口を開いたまま、ハンドルを左にいっぱい回すと水が出ます。
この場合、ハンドルが止

まるまで廻さないと、じゃ口から出る水のほか、一部は地下に排水され、使っていない水までがメーターに現われますので十分注意してください。
▼凍結したら:
不凍栓や水抜栓を閉めても凍結した場合は、熱湯に入れたタオル等でじゃ口の部分を数回包んでみるか、直接お湯をかけてみてください。

「防火の大役 あなたが主役」

私たちの身のまわりには、たくさんの「火災の種」があります。ちょっとした不注意から火災をおこさないよう、次の「火の用心 7つのポイント」を守り、火災予防に心がけてください。

〈火の用心 7つのポイント〉

1. 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない
2. 子供には、マッチやライターで遊ばせない
3. 風の強いときは、たき火をしない
4. 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない
6. ふろの空だきをしない
7. ストープには、燃えやすいものを近づけない

▶秋の火災予防パレードの一コマ



「あいさつ運動」——金木町教育委員会——

- 朝おきたら家族で…… “おはよう、”
- 道で出あった人にも… “おはよう、”
- 学校で、職場で…… “おはよう、”



おしらせ

身体障害者職業訓練校 訓練生募集中

県立身体障害者職業訓練校では、身体に障害のある方々を対象に就職・自営等の自立を助長するため技能取得の訓練生を募集しています。ご希望の方は最寄りの公共職業安定所までお申し込みください。

◎募集科目

一般事務科・光学機器製造科・製版印刷科

◎募集人員

各科共10名(男・女)

◎訓練期間

1か年(4月～3月)

◎応募資格

- ①義務教育修了者又は同等以上の学力を有する者と認められる方。
- ②身体障害者で障害の症状が固定しており、身の廻りの世話を自分でできる方。
- ③視覚障害・伝染病・精神障害等の症状のない方。

◎願書締切

昭和63年2月13日(土)

◎選考日

昭和63年2月19日(金)
午前9時30分

◎選考場所

青森県立身体障害者職業訓練校
弘前市緑ヶ丘1丁目9-1
電話 0172 (36) 6882

弘前高校通信制 入学募集

県立弘前高等学校では就業や年齢に関係なく学べる通信制の入学生を募集します。

自宅と日曜スクーリングで学習しながらレポートを作成し、規定の単位を修得しますと高校卒業の資格が得られます。また、希望する科目だ

けを学ぶこともできます。

出願期間は、3月4日から4月8日までで、入学願書・入学案内は、120円切手を同封し、ご請求ください。

〒036 弘前市新寺町1番地
青森県立弘前高等学校通信制
電話 (0172) 32-9424

土地や建物を売ったときは

自分が住んでいる家と敷地や、以前に住んでいた家と敷地を住まなくなった日から3年を経過する年の12月31日までに、売ったり買換えたりしたときには次の軽減措置がとられています。

これらの軽減措置は、どちらか一方しか選択できません。

○3千万円特別控除

売手と買手の関係が親子や夫婦など特別な間柄でない場合、その所有期間が、長期・短期を問わず、譲渡所得から3千万円が特別に控除されます。

○買換え(交換)の特例

特別控除の対象になる資産を買換え又は交換したときで一定の要件を満たしていれば買換え(交換)の特例が受けられ、譲渡価額から新たに取得した資産の取得価額を差し引いた差額に課税されます。

詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署へお尋ねください。



昭和63年度県立 高等技術専門校 学生募集

昭和63年度県立高等技術専門校学生(転職訓練)を次のとおり募集しています。

◎願書締切

昭和63年3月9日

◎選考日

昭和63年3月11日

◎各校の訓練科目及び定員など

訓練校名	訓練科目	定員	訓練期間
青森高等技術 専門校	縫製科	20	6か月
	配管科	10	1年
弘前高等技術 専門校	建築科	10	1年
	左官科	10	1年
木造高等技術 専門校	溶接科	10	1年
	建築科	10	1年

違法な自家用バスを使用し ないようにしましょう

—東北運輸局青森陸運支局—

自家用バスは、「その使用者のため」にのみ使用するものであり、有償(金品の種類及び額、取受の名目のいかん(ガソリン代・旅費・日当・実費など)を問いません。)で運送したり、無償であっても、反復継続して他人を運送することは、法律で強く禁じられています。

このような違法な自家用バスを利用しないよう、ご注意ください。

なお、違法な自家用バスを利用して、不幸にも交通事故に遭った場合には、賠償問題が非常に面倒になります。

こんな販売窓口にご用心



★変だなと思ったら、役所などに確認する。

金木病院カルテ②7

継続看護について

金木病院総婦長

加賀谷 睦子

高齢化社会にむかってその対策の必要性が叫ばれている昨今、当院でも患者一人一人の医療や看護体制を充実すべく努力を払ってまいりました。継続看護という言葉は施設内相互のみではなく施設内外でも看護を継続していこうという意味で、西北五地域管内の看護職間の業務研究会においても早くから話し合いがもたれ、昭和五十六年の討議では必要な患者については統一した連絡票を作ることが提案されました。

昭和五十八年二月より老人保健法が実施され、当院では継続看護が必要な症例について入院中の要約を作成し、退院後の看護を担当地域の保健婦へ送り、それぞれに適切な助言や指導、さらに病院への報告をしてもらうという方法をとっております。こういう症例は現在十三名に達し、退院後も看護が継続してなされることから、私達と患者のみでなく、家族、保健婦などとの互いの信頼関係もより密になり、双方から期待されております。これからはよりこういう体制を充実・発展させ、さらにこれを土台にして医師、看護婦、理学療法士などが患者の家庭を訪問して看護をするという訪問看護という体制を作ろうと組織作りをしております。

また保健衛生事業についても昭和五十九年から検診を強化し、金木町、中里町のみなならず、市浦村、小泊村へと対象を広げました。甲状腺、乳癌、胆石症、子宮癌などの検診後、精密検査は当院で施行し、その結果は各町村へ報告しておりますがこれらについても検診のみならず、健康管理全体という観点からもますます継続看護の必要性が増してくるものと思えます。



戸籍の窓

十一月届出

おめでとう

今 貴広(和彦) 喜良市
白川 真琴(論) 沢部
小山内文彦(道也) 嘉瀬
棟方 愛理(昭則) 喜良市
内海 智秋(勝博) 嘉瀬
木村 文香(勇健) 〃
古川 優美(良三) 喜良市
高橋 義智(桂一) 金木
奈良 彩加(繁成) 〃
佐野 薫(敬一) 〃
鈴木 雅登(豊) 〃
齋藤 彬宏(伸也) 喜良市
小笠原弘善(正仁) 金木
工藤千恵美(彰) 〃

人口と世帯	11月31日現在	前年同月比
男	6,659	-83
女	7,209	-80
計	13,868	-163
世帯数	3,923	+1



はじめまして
貴広 ちゃん
10月24日生まれ
体重 4,180グラム
喜良市南本町
今 和彦さんの長男

おしあわせに
星 克樹(秀逸) 金木
内山 優子(勇) 〃
中畑 淳(弘) 森田村
山中 節子(幸雄) 嘉瀬
白川 裕章(常昭) 金木
小野寺由美子(孝領) 鶴田
前田 泰晴(広幸) 名古屋市
脇神 京子(功治) 喜良市
立山 広宣(健) 岩手県
角田 智幸(亨筋) 金木
丹場 利幸(リセ) 金木
原田 裕子(勝衛) 〃

おくやみ
(森山 智明(嘉蔵) 鱈ヶ沢町
藤井 敦子(徳義) 金木
山口 淳一(善治) 五所川原市
秋谷 孝子(正一) 金木
内海セツ子(57歳) 嘉瀬
新岡 つる(90歳) 金木
中谷 一郎(80歳) 川倉
外崎 ミセ(64歳) 嘉瀬
結城 サタ(78歳) 金木
伊藤定四郎(71歳) 嘉瀬
竹内 良子(47歳) 大東ヶ丘
白川 榮吉(88歳) 川倉
松尾 義貞(79歳) 川倉あしの園

係から
皆さんからのご意見を広く募集しています。
●役場に対すること
●町内に関すること
●身近な話題
●アイデア
その他なんでも投書してください。
投書は、庁舎内の投書箱を利用するか直接郵送してください。
《送り先》
金木町役場
企画室広聴係あて
※金木だよりに掲載もありますので町内・氏名は必ず明記し、匿名の場合はその旨をお書きください。